

久慈農業改良普及センターだより



普及センター情報 246 号
令和2年4月22日発行
久慈農業改良普及センター
TEL : 0194-53-4989
FAX : 0194-53-5009

新年度を迎えて ～ 所長挨拶 ～

令和新時代に突入して2年目、そして私も久慈農業改良普及センター勤務2年目となりました。今年度も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

現在、令和新時代を迎えた頃には想定もしていなかった事態が世界を震撼させています。政府は4月16日、特別措置法に基づく緊急事態宣言を全都道府県に拡大しました。本県においても、大型連休期間を含めて、不要不急の帰省や旅行など、都道府県をまたいで人が移動することは極力避けるよう達増知事から県内外に向けてメッセージが発出されています。

ウイルスという目に見えない恐怖というのは、福島原発事故に由来する放射能汚染にも似たものがあるかもしれませんが、生命の危険度という点では、今回の方が遥かに上回っている状況です。一方で、密閉・密集・密接のいわゆる「3密」の回避、丁寧な手洗い・うがい、マスクの着用など、個々ができる対策を徹底すれば、感染のリスクを大幅に低減することが可能ですので、皆様におかれましても、こうした対策を徹底していただき、くれぐれも御自愛くださいますようお願いいたします。

さて、特定警戒都道府県などでは、飲食店の営業や外出までもが自粛を要請され、さらにインバウンドも激減する中、牛肉の消費低迷による子牛市場価格や枝肉単価の大幅下落といった影響が出ています。しかし、こんな状況下でも国民の命を支える食糧供給を止めるわけにはいきませんし、必ずやこの事態が収束して経済復興する日が到来します。今が踏ん張りどころですので、生産者の皆様と関係機関・団体等が一丸となり、自信と誇りを持って、久慈地域の安全・安心で高品質な農畜産物の生産に取り組んでいきましょう。

4月10日には、県内の各振興局農政部や普及センターなどに「新型コロナウイルス感染症に係る農林水産業相談窓口」を設置いたしましたので、新型コロナウイルスに関連して何かお困り事等ございましたら、遠慮なく御相談ください。

さらに、集合指導会などの開催も自粛を余儀なくされたことから、生産面や経営面などにおいて不明な点や不安な点などがございましたら、どんな些細なことでも構いませんので、気軽に御相談いただければ幸いです。

4月22日にこの原稿を書いたのですが、「あぐりあす」が皆様のお手元に届く頃には、事態が少しでも収束に向かっていることを願うばかりです。

繰り返しとなりますが、皆様くれぐれも御自愛ください！



所長 たけさわ 竹澤 としかず 利和



久慈農業改良普及センター活動体制



【 職員分担 】 ※(新) : 転入者 (次ページに紹介があります)

<p>マネジメント グループ</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  所長 竹澤 利和 </div> <div style="text-align: center;">  経営指導課長 井村 裕一 </div> <div style="text-align: center;">  産地育成課長 中西 商量 </div> <div style="text-align: center;">  (新) 技術主幹兼 地域指導課長 池野 圭祐 </div> </div>				
	チーム長	メンバー			
<p>①経営指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模経営体等の経営発展に向けた個別経営改善支援 ・酪農及び肉用牛の生産性向上支援 	 上席農業普及員 高畑 博志 (肉用牛経営体育成)	 主査農業普及員 齋藤 浩和 (酪農経営体育成)	 (新) 農業普及員 菅野 千聖 (園芸経営体育成、ヤマブドウ振興)	 (新) 農業普及員 吉田 優里 (稲作等経営体育成、農業農村指導士)	 技師 鋤形 幸平 (菌床しいたけ経営体育成、農福連携)
<p>②産地育成課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地の担い手や組織の育成支援 ・生産性向上技術の確立及び普及 ・高位安定生産技術導入による単収向上支援 	 主査農業普及員 宮川 英幸 (ほうれんそう、GAP)	 (新) 技師 川嶋 美紀 (ほうれんそう、ブロッコリー、りんご)	 (新) 技師 佐々木 陽菜 (作物、花き)	 技師 及川 優介 (寒じめほうれんそう、果菜類)	
<p>③地域指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内市町村との連携 ・新規就農者の確保及び育成 ・産地直売所の取組支援 ・生活研究グループや食の匠の活動支援 	 上席農業普及員 輪達 公重 (認定農業者、地域農業マスタープラン)	 主任農業普及員 山本 明日香(育休中) (女性農業者組織育成)	 主任農業普及員 藤尾 あゆみ (6次産業化、産直)	 農業普及員 菊地 雄大 (新規就農、青年農業者育成)	



今年度の転入者（5名）の自己紹介



【①名前 ②出身地 ③担当 ④前任地 ⑤ひとこと】

- ① 池野 圭祐（いけの けいすけ）
- ② 盛岡市
- ③ 技術主幹兼地域指導課長
- ④ 宮古農林振興センター
- ⑤ 久慈勤務は旧種市駐在所、農政部に次いで3回目となりますが、来る毎に地域農業の様々な進展を感じています。一層の地域振興支援に取り組んで参りますので、よろしくお願ひします。

- ① 菅野 千聖（かんの ちさと）
- ② 北上市
- ③ 経営指導課（園芸経営体育成、ヤマブドウ振興）
- ④ 農業普及技術課
- ⑤ 前任地では月刊農業普及の編集担当をしており、久慈地方の皆さまにも取材で大変お世話になりました！ありがとうございました。少しでも農家の皆さまのお力になれるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

- ① 吉田 優里（よしだ ゆり）
- ② 紫波町
- ③ 経営指導課（稲作等経営体育成）
- ④ 二戸農業改良普及センター
- ⑤ 農家・関係機関等の方々の知恵やご協力をいただきながら、少しでも農家の皆様の所得向上に貢献できるように取り組んでいきます。これからよろしくお願ひいたします。（久慈地域の美味しいお店等もたくさん教えていただきたいです！）

- ① 川嶋 美紀（かわしま みのり）
- ② 秋田県秋田市
- ③ 産地育成課（ほうれんそう、ブロッコリー、りんご）
- ④ 花巻農林振興センター
- ⑤ 前任地では行政の仕事を担当していました。初めての久慈、初めての普及の仕事で不安も大きいですが、現場にたくさん出てここでしかできない経験を積んで、早く皆様の力になれるように頑張ります。何卒よろしくお願ひします。

- ① 佐々木 陽菜（ささき はるな）
- ② 秋田県大仙市
- ③ 産地育成課（作物、花き）
- ④ 農業研究センター
- ⑤ 初めての久慈勤務です。水稻と花きを担当します。久慈はおいしいものがたくさんあると聞いて、とても楽しみにしてきました。皆さんのお力になれるよう精一杯努めて参りますので、よろしくお願ひします。

人事異動に伴い、久慈農業改良普及センターから転出した職員及び転出先は下記のとおりです。

- ▶ 大里 達朗 県北農業研究所
- ▶ 富永 朋之 宮古農業改良普及センター
岩泉普及サブセンター
- ▶ 土田 泰輔 八幡平農業改良普及センター
岩手町駐在
- ▶ 小岩 央幸 県庁農業振興課
- ▶ 千田 聡実 宮古農業改良普及センター
- ▶ 佐藤 恵梨子 県庁農業振興課

春の農作業安全月間

(4月15日～6月15日)



昨年度、洋野町で、
野焼き中に火に巻かれ、
死亡した事故が
発生しました

<スローガン>

慣れるほど 忘れてしまうその危険 心につけて若葉マーク



○家庭などでの安全管理の徹底

事故防止には、**日常の『声かけ』**が大切。皆で事故に気をつけていくために、家族や近所の人と声を掛け合いましょう。また、**家族など周りの人に農業用機械のエンジンの止め方を教えておく**ことも大切です。

○周囲に配慮した野焼きを

草をよく乾燥させないで焼却すると、白煙が大量に発生して苦情の原因になります。**草を乾燥させてから風のない日に少しずつ燃やす**など、周囲に迷惑がかからないよう十分に注意しましょう。

○作業環境の整備の徹底

トラクターや管理機での作業は、ほ場のまわりの**段差やぬかるみ、周りに人がいないか**などを確認してから行いましょう。トラクターの運転に慣れている人でも日頃から注意しましょう。

○農業機械の始業前点検と安全対策

作業を行う前に**農業機械の点検は行いましたか？**整備不良の機械での作業はとても危険です。定期的に点検することを習慣づけましょう。また、**事故防止のために反射材や安全フレームを装着**しましょう。

農薬の適正使用について

1 農薬の使用前には、以下の内容について確認しましょう！

- ・使える作物名 ・希釈倍率 ・使用量 ・使用時期 ・使用回数 ・使用方法
- ・注意事項の熟読、必要な場合は防護装備の装着（保護メガネ、手袋、マスクなど）

2 農薬の使用後には、散布機の洗浄と記帳をしましょう！

- ・散布機の使用後は、ただちに洗浄しましょう。
- ・使用した農薬名、日時、作物名、濃度や量などの生産履歴を記帳しましょう。記帳することで使用回数や収穫できる日数の確認が可能となり、また使用基準を守っていることの証明になります。

～いわてアグリベンチャーネット掲載記事の紹介～

いわてアグリベンチャーネットでは、毎月、各地域の農業情報をお知らせしています。

【3月分の掲載記事】

- 産地紹介：『江刺りんご～40年の歩み～(岩手江刺農協りんご部会)』
 - 人物紹介：『田澤太朋さん(九戸村)』若手酪農家の紹介です
 - 『普及活動年報』県内各地域の普及センターの取組を紹介します
- 下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://i-agri.net/Index/gate001/002/18226>



久慈農業改良普及センターfacebook 公開中！

久慈寒次郎が、最新の情報や、HOT な情報をお届けします。
下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://www.facebook.com/岩手県久慈農業改良普及センター-581601925540151/>

